

歯学概論

1 単位 1 年 (後期)

Outline of Dental Science

学部長 / 歯学部, 8 基礎系研究室教授

【授業目的】この歯学概論では、歯科医療を支える基礎医学・歯学に焦点をしばって講義を行い、これから歯科医学、歯科医療を学ぶ歯学部学生としての自覚と意識を高めることを目的とする。歯科医学では、口腔顎顔面の構造と機能、ならびにこれらの領域に発生する疾患の病因、病態、治療、予防、さらには、他領域の疾患に随伴する障害、リハビリテーションとケアに関連する研究が行われている。口腔顎顔面領域は、全身各部位と緊密に関連していると同時に、その独自性も有する。この歯学概論では医学・生物学の基本的な知見に基づいて構築されている部分と固有の部分について講義をおこなう。

【授業形式】講義

【授業方法】講義

【授業場所】後期 木曜 1 時限 共通講義室

【履修上の注意】試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【授業計画】

	大項目	担当
1.	歯科医学の概要	歯学部長
2.	口腔とその周辺の構造	口腔解剖学第一(担当研究室)
3.	歯の種類とその組織学的構造についての概説	口腔解剖学第二(担当研究室)
4~5.	唾液腺の構造と機能並びに分泌調節	口腔生理学(担当研究室)
6~7.	顎顔面領域の形態形成における遺伝子の働き	口腔生化学(担当研究室)
8~9.	ヒトの死に至る病気、口腔の難病、老化と性差について概説	口腔病理学(担当研究室)
10~11.	感染症をひきおこす病原微生物およびヒトの防御機構について	口腔細菌学(担当研究室)
12~13.	全身疾患と口腔内疾患の関連	歯科薬理学(担当研究室)
14~15.	バイオマテリアル概説、その成形法と生体内での挙動	歯科理工学(担当研究室)

【成績評価】評価は筆記試験により行う。

100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】行う。

【教科書】使用しない。随時プリントを配布する。授業に参考となる著書、論文は、授業中に随時知らせる。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217297>